

第55回中央労働講座に参加して

全港湾九州地方博多支部 末次裕徳

シーパレス日港福にて6月6日から三日間にわたって行われた第55回中央労働講座に参加しました。労働講座の中身としては、初日の第一議題「組織運営」、二日目の第二議題「全港湾の成り立ち」を聞いて、ベースは先輩たちが引いてくれたレールの上を走って、そこを大事にして行き受け継いでいく方法。

共通して言えることは、時代に合った組合のやり方をアップデートしていかなければならないなと思った。

第三議題「労働基準法」労基法については、知っておいて損はないなと思った。労基法の知識を身に着けることは、武器であり、労働力であるという事。権利を主張する前に義務を果たしていく、労使一体となって会社を良くしていくこと。労働基準法がもっと労働者にやさしい身近な法律でなければならないという事に感銘を受けました。

今回参加して最初は不安ではありましたが多くの仲間と知り合い、自分自身も成長できた三日間でした。55期生として学んだことを今後の組合活動に活かしていきたいと思います。参加させて頂き有難うございました。